

---

# サプライズ好きな彼

美希マコト

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

サブライズ好きな彼

### 【Nコード】

N7273S

### 【作者名】

美希マコト

### 【あらすじ】

彼のサブライズは、いつだって私を楽しませてくれる。

そんな遊び心を忘れない彼と、付き合い始めて数カ月、私たちは同棲を始めた……。

彼と同棲を始めて1週間が経った。  
サプライズ好きな彼は、いつも私をドキドキさせてくれる。

普段はすっかりした大人の男性だけど、そんな遊び心を忘れていない可愛らしい一面に惹かれたのだ。

彼は仕事で、私は休日。

そんなある日、彼のとびきりのサプライズが待っていた。

少し遅めの時間に目が覚めた私は、ブランチを取ろうと、キッチンへ向かった。

緑色のオシャレな鍋には、食べるのがもったいなく感じるほどの、綺麗な野菜スープが作られていた。

料理も出来る、素敵な彼。

そんな幸せ気分を味わいつつ、料理の方も味わおうと思った時、視界にメモ帳らしきものが飛び込んだ。

カレンダーを確認するべし。

机の上に置かれた書き置きには、そう指示がある。

今日はどんなサプライズが待っているのかと、ドキドキしながらカレンダーを確認する。

貯金箱を叩き割るべし。

今日の日付の欄にそう書かれてあった。  
もしかして、この中にプレゼントが!?!?と思いちよっと期待した  
のだが、中にはまた書置きが入っていた。

冷蔵庫を開けてみるべし。

そろそろ終わりがこないと面倒になってくるが、ここまで来たら答  
えが見つからないと気になる。

きつとこのサプライズは、私の休日をより良いものにしてくれる  
に違いない。そう思い、指示を追って行った。

ポストの中を確認するべし。

テレビの下をのぞいてみるべし。

洗濯機を開けてみるべし。

空メールを送ってみるべし。

隣の家の犬の小屋ジュンを確認するべし。

隣の八百屋に行ってみるべし。

隣国の……

「ふざけんなッ!」

私は彼と別れた。

おわり。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7273s/>

---

サプライズ好きな彼

2011年10月8日23時34分発行